



JIRCAS国際シンポジウム 2017
JIRCAS International Symposium 2017

国際農業・食料・栄養研究における
女性研究者の活躍推進
Promoting an Active Role for
Female Researchers in Agriculture,
Food, and Nutrition Research

平成**29**年**11**月**2**日(木)

10:00 ~ 14:45 (受付開始 9:30)

Thursday, November 2, 2017 10:00-14:45 (Registration starts at 9:30)

国連大学 ウ・タント国際会議場
東京都渋谷区神宮前5-53-70

U Thant International Conference Hall, United Nations University
5-53-70 Jingumae, Shibuya-ku, Tokyo

使用言語: 英語 ※日本語同時通訳あり



お申し込み

JIRCASホームページよりお申込みください。

申込締切: 平成29年10月27日(金)17:00 ※申込者多数の場合は、途中で受付を締め切らせていただきます。

https://pursue.dc.affrc.go.jp/form/fm/jircas/intl_symp2017

参加費
無料



〈お問い合わせ〉 国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター(JIRCAS) 企画連携部情報広報室

〒305-8686 茨城県つくば市大和1-1 TEL:029-838-6708 FAX:029-838-6337 E-mail:koho-jircas@ml.affrc.go.jp <https://www.jircas.go.jp>

主催: 国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター(JIRCAS)

共催: 国連大学サステナビリティ高等研究所

後援: 農林水産省 農林水産技術会議事務局、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構(NARO)、国立大学法人東京農工大学、
国立大学法人東京外国語大学、一般社団法人首都圏産業活性化協会、持続的開発のための農林水産国際研究フォーラム(J-FARD)



UNITED NATIONS
UNIVERSITY

JIRCAS国際シンポジウム 2017

「国際農業・食料・栄養研究における女性研究者の活躍推進」

"Promoting an Active Role for Female Researchers in Agriculture, Food, and Nutrition Research"

PROGRAM

10:00-10:20 開会セレモニー

10:20-13:00 基調講演

- 世界の食料安全保障のために、何故さらなる女性研究者の力が必要なのか

Ismahane Elouafi (国際塩水農業センター/ICBA)

- 栄養強化作物の開発による健康な食生活の実現

Howarth Bouis (国際食料政策研究所/IFPRI)

[記念撮影 & 休憩11:20-12:40]

- 次世代の健康と地域の発展のための女性の栄養の重要性

須藤紀子 (お茶の水女子大学)

13:05-14:05 セッション1 「女性研究者による食料・栄養関連研究」

- 伝統食品にはどんな栄養的価値があるのか～南アジアでの事例

Mrittika Basu (国連大学/UNU)

- 栄養改善に向けてのJIRCASの取り組み

白鳥佐紀子 (JIRCAS研究戦略室)

- 家庭における食料と栄養のレジリエンス強化にはジェンダーが重要～マダガスカル国の事例

Felamboahangy Henintsoa Rasoarahona (マダガスカル国)

- 農業と栄養とのリンク:豆の役割

Mercy Lung'aho (国際熱帯農業研究センター/CIAT)

14:10-14:40 セッション2 総合討論

基調講演者からのコメント／会場を交えたディスカッション

14:40-14:45 閉会

本シンポジウムの終了後、コーヒーブレイクを挟み、同日15時30分～17時00分、同じ会場で若手外国人農林水産研究者表彰式が開催されます。あわせてご参加ください。

プログラムの最新版は
JIRCASホームページで
御確認ください。

ACCESS

国連大学 ウ・タント国際会議場

東京都渋谷区神宮前5-53-70

○地下鉄 東京メトロ 銀座線・半蔵門線・千代田線
表参道駅 B2出口より徒歩5分

※駐車場はございませんので、車でのご来場はご遠慮ください。
※会場内での飲食・喫煙はご遠慮ください。

